

2) 居住地の移転

震災時と調査時点(2001年1月)における居住地の移転(表3)について、震災後に居住地を移転した人は、回答者全体の25.3%であった。地域別でみると、居住地を変えた人の割合が大きかったのは、中央区(54.5%)、伊丹市・尼崎市(42.9%)、芦屋市(41.3%)、長田区(36.9%)であった。また、震災時と現在を比べた人口の増減を見てみると、移転先として最も多かったのは西区(全移転者の7.6%)、次いで西宮市(全移転者の6.7%)であった(ただし、表3の明石市以下は全域が調査対象地域とはならなかったため、それぞれの市町の中で特に被害の大きかった地区における居住地の移転を表している)。

居住地の移転で最も特徴的であったのは、居住地を移転する際も同一地域内へ移転する(地域的には動かない)人が多いことであった。特に、西宮市(移転者の内の86%が同じ西宮市に移転)、芦屋市(移転者の内84.2%が同じ芦屋市に移転)では、8割以上の人が同一地域内に移転していた。全体的にみても、各地域とも移転者の半数程度は同一地域内へ移転していた。また、他地域へ移転した場合、具体的にどのような地域へ移転したのかを詳しくみていっても(表4)、震災前明石市から震災後西区(明石市移転者の17.9%)、震災前伊丹市・尼崎市から震災後は西宮市(伊丹市・尼崎市移転者の11.4%)など、他地域に転居する場合でも、近接地域に転居する被災者が多いのが特徴的であった。

表3：震災後の居住地の移転

	震災 当時	現在	増減	同住所	同地域 に移転	同地域へ移 転する割合
神戸市中央区	33	32	-1	45.5	24.2	44.4
灘区	64	61	-3	67.2	15.6	47.6
東灘区	82	80	-2	68.3	17.1	53.8
兵庫区	47	47	0	78.8	6.4	30.0
長田区	65	64	-1	63.1	18.4	50.0
須磨区	128	122	-6	82.8	6.3	36.4
垂水区	108	113	+5	82.4	10.2	57.9
西区	92	110	+18	85.9	8.7	61.5
北区	121	123	+2	87.6	9.1	73.3
西宮市	184	196	+12	69.0	26.7	86.0
芦屋市	46	46	0	58.7	34.8	84.2
明石市	56	48	-8	71.4	3.6	12.5
宝塚市・川西市	95	96	+1	82.1	12.6	70.6
伊丹市・尼崎市	35	27	-8	57.1	14.3	33.3
猪名川町	10	10	0	100	0	-
淡路	30	27	-3	83.3	6.7	40.0
その他・不明	7	1				

注) 左3列は実数(人)、右3列は%
 移転した人: 地域の中で、震災後に住居を移転した人の割合(%)
 同地域移転: 地域の中で、震災後に同地域内に住居を移転した人の割合(%)
 同地域移転の割合: 移転した人(100%)の中で、
 震災後に同地域内に住居を移転した人の割合(%)

表4：震災後居住地の具体的な移転先

	震災時の居住地																		合計	
	淡路	明石市	神戸市 北区	西区	垂水区	須磨区	長田区	兵庫区	中央区	灘区	東灘区	芦屋市	西宮市	伊丹市 尼崎市	宝塚市 川西市	猪名川 町	その他 不明	左記以 外の兵 庫県		
合計	30 (100)	56 (100)	121 (100)	92 (100)	108 (100)	128 (100)	65 (100)	47 (100)	33 (100)	64 (100)	82 (100)	46 (100)	184 (100)	35 (100)	95 (100)	10 (100)	6 (100)	1 (100)	1203 (100)	
現在の居住地	淡路	27 (90.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27 (2.2)	
	明石市	-	42 (75.0)	-	-	-	-	3 (4.6)	-	-	-	-	1 (1.2)	-	-	-	-	1 (16.7)	-	48 (4.0)
	神戸市 北区	-	-	117 (96.7)	1 (1.1)	-	2 (1.6)	-	1 (2.1)	-	1 (1.6)	-	-	-	1 (2.9)	-	-	-	-	123 (10.2)
	西区	-	10 (17.9)	2 (1.7)	87 (94.6)	1 (0.9)	-	4 (6.2)	-	-	1 (1.6)	1 (1.2)	-	1 (0.5)	-	-	-	-	-	110 (9.1)
	垂水区	-	1 (1.8)	1 (0.8)	1 (1.1)	100 (92.6)	4 (3.1)	-	1 (2.1)	2 (6.1)	2 (3.1)	1 (1.2)	-	-	-	-	-	1 (16.7)	-	113 (9.4)
	須磨区	-	-	-	1 (1.1)	2 (1.9)	114 (89.1)	2 (3.1)	-	1 (3.0)	-	1 (1.2)	-	-	-	-	-	-	1 (100)	122 (10.1)
	長田区	-	1 (1.8)	-	1 (1.1)	-	3 (2.3)	53 (81.5)	2 (4.3)	-	-	1 (1.2)	-	-	-	-	-	1 (16.7)	-	64 (5.3)
	兵庫区	1 (3.3)	1 (1.8)	-	1 (1.1)	-	1 (0.8)	2 (3.1)	40 (85.1)	3 (9.1)	1 (1.6)	-	-	-	1 (2.9)	-	-	-	1 (16.7)	47 (3.9)
	中央区	-	-	1 (0.8)	-	1 (0.9)	1 (0.8)	-	2 (4.3)	23 (69.7)	-	3 (3.7)	-	1 (0.5)	1 (2.9)	-	-	-	1 (16.7)	32 (2.7)
	灘区	-	-	-	-	1 (0.9)	-	1 (1.5)	1 (2.1)	3 (9.1)	53 (82.8)	1 (1.2)	-	-	4 (11.4)	-	-	-	1 (16.7)	61 (5.1)
	東灘区	-	-	-	-	-	-	-	-	2 (6.1)	1 (1.6)	70 (85.4)	2 (2.2)	2 (1.1)	1 (2.9)	1 (1.1)	-	-	-	80 (6.7)
	芦屋市	-	-	-	-	-	2 (1.6)	-	-	-	1 (1.6)	-	43 (93.5)	1 (0.5)	-	-	-	-	-	46 (3.8)
	西宮市	1 (3.3)	1 (1.8)	-	-	2 (1.9)	-	-	-	1 (3.0)	4 (6.3)	3 (3.7)	2 (4.3)	176 (95.7)	2 (5.7)	1 (1.1)	-	-	-	196 (16.3)
	伊丹市 尼崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25 (71.4)	2 (2.1)	-	-	-	27 (2.2)
	宝塚市 川西市	-	-	-	-	1 (0.9)	-	-	-	-	-	-	-	3 (1.6)	-	90 (94.7)	-	-	-	96 (8.0)
	猪名川町 その他 不明	1 (3.3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10 (100)	-	-	10 (0.8)
	同住所	25 (83.3)	40 (71.4)	106 (87.6)	79 (85.9)	89 (82.4)	106 (82.8)	41 (63.1)	37 (78.7)	15 (45.5)	43 (67.2)	56 (68.3)	27 (58.7)	127 (69.0)	20 (57.1)	78 (82.1)	10 (100)	-	-	-
	移転した人	5 (16.7)	16 (28.6)	15 (12.4)	13 (14.1)	19 (17.6)	22 (17.2)	24 (36.9)	10 (21.2)	18 (54.5)	21 (32.8)	26 (31.7)	19 (41.3)	57 (31.0)	15 (42.9)	17 (17.9)	0 (0)	-	-	-
同じ地域に 移転した人	2 (6.7)	2 (3.6)	11 (9.1)	8 (8.7)	11 (10.2)	8 (6.3)	12 (18.4)	3 (6.4)	8 (24.2)	10 (15.6)	14 (17.1)	16 (34.8)	49 (26.7)	5 (14.3)	12 (12.6)	0 (0)	-	-	-	
同じ地域に 移転する割合	(40.0)	(12.5)	(73.3)	(61.5)	(57.9)	(36.4)	(50.0)	(30.0)	(44.4)	(47.6)	(53.8)	(84.2)	(86.0)	(33.3)	(70.6)	-	-	-	-	

注) 上:実数、下(カッコ内):%(各列の合計を100%とした場合) 枠囲みのデータ:震災時と現在の住所が同じ人
 %は、震災時に同じ地域に住んでいた人が、現在はどのような地域に移り住んでいるのかの割合を表す。
 同住所:震災前と現在の住所が同じ人 同地域に移転する割合:移転した人(100%)の中で同地域に移転した人の割合